

No.

祝

せんねん村
仁 医 会

ごあいさつ

JSN 代表 理事長 中澤 信

今季のJSNだよりは、父・中澤仁が社会福祉法人せんねん村理事長として社会福祉に貢献した功により、令和元年秋の藍綬褒章受章の栄に浴しましたことを報告する記念号となりました。本人はもとより、私共関係者にとりましてこの上ない喜びとするところであります。

子どもは、医療の分野だけでは少子高齢社会の生活課題を解決できないことに直面しておりました。そこで、医療法人仁医会の支援の下、平成11年8月に社会福祉法人を設立し、地域の皆様、誰もが健康に安心して暮らすことができるまちづくりを進めてまいりました。

本号の沿革にもありますように、医療・福祉それぞれに専門性を深めながら、JSN(仁医会・せんねん村・ネットワーク)として連携を強め、これまで多くの取り組みを重ねてきました。今回の受章に慢心することなく、令和の時代においてもスタッフ一同、努力を重ねてまいります。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



Jin-i-kai Sen-nen-mura Network

JSN
だより

New year 2020

Life Life Life With Community

No.

祝

せんねん村
仁 医 会

令和元年秋の叙勲にて
社会福祉法人せんねん村 理事長 中澤仁が
藍綬褒章受賞の栄誉に浴しました。

JSN だより発行時期変更のお知らせ

JSN だよりは次回 第5号より
発行時期が変更 となります。

現 行

春号 5 月・夏号 8 月・秋号 11 月・冬号 2 月

変更後

春号 4 月・夏号 7 月・秋号 10 月・冬号 1 月

皆様により良い情報をお届けすべく
法人一同努めて参ります。
JSN だよりを今後とも
どうぞよろしくお願い致します。



JSNだより NO.4 令和2年2月15日発行 発行：JSN(仁医会せんねん村ネットワーク)

愛知県西尾市矢曾根町蓮雲寺29-1 Tel. 0563-65-5533(社会福祉法人せんねん村) <http://www.sen-nen.or.jp/>
愛知県西尾市寄住町洲田20-1 Tel. 0563-54-5662(特定医療法人仁医会) <http://jhn.or.jp/>



皇居二重橋



豊明殿

豊明殿出典：宮内庁ホームページ
<https://www.kunaicho.go.jp/about/shisetsu/kokyo/kyuden-ph.html>

社会福祉法人せんねん村
理事長 中澤 仁



地域の皆様、職員の皆様のおかげです。

ありがとうございます。
地域貢献を続けた
40年間の努力を
認めていただきました。



せんねん村がこれまで20年間やってこられたのは、理念を守って働いてきてくれた職員のおかげ、せんねん村を信じて村人さんとして大切な家族を託してくださった地域の皆様のおかげ、せんねん村設立の礎となった仁医会のおかげです。

仁医会設立から数えて40年間のすべての巡り合い、関わりが今回の受賞として実を結びました。

あらためて職員を初めとする地域の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

社会福祉法人せんねん村 理事長 中澤 仁

理事長 中澤 仁が、秋の叙勲にて藍綬褒章受章と発表されました。藍綬褒章は公衆の利益や公共の事業において活躍のあった場合、授与されます。つまり社会福祉法人せんねん村の理事長として特別養護老人ホームを運営してきたことが社会の利益になった、と認めていただきました。

12月17日に厚生労働省へ出向きました。通常配偶者を伴う事ができますが、明子名誉村長は空からの見守りにて、少々脚の不自由な理事長の付き添いとして、家族の代表で私が同伴いたしました。厚生労働大臣の挨拶のあと、代表者3名へ授与。その後大臣は退席され、人事部長から授与を受けました。藍綬は、あい色ですから、もっと深い青を想像しておりましたが、意外に淡い青でした。



厚生労働省にて



昼食後、7台のバスに分乗して皇居へ。厚生労働省からは7台ですが、続々と法務省、経済産業省などから集まり、最後は30台以上あったかと思われま。すべてのバスが揃うまで約1時間バス内で待機。そこからようやく豊明殿へ通されました。絨毯敷きの体育館のような空間の前半分に受賞者が、後ろ半分に配偶者がずらっと並び、1000人以上の人々だったかと思われま。

配偶者でない付添い人には拝謁は許されず、私は拝顔できませんでしたが、恭しい雰囲気は扉の隙間から伝わってきました。この感動を忘れずこれからも邁進してゆきます。どうぞよろしくお願いいたします。

特別養護老人ホームせんねん村 施設長 阪部 寿子

＜JSN 仁医会・せんねん村・ネットワークの歴史＞

1977年	昭和52年	中澤整形外科開院(19床の有床診療所)
1984年	59年	医療法人化
1986年	61年	病院化(中澤整形外科・理学診療科病院⇒のちに仁医会病院:理学療法認定施設)
1989年	平成 元年	西尾老人保健施設開設:愛知県1号
1995年	7年	西尾訪問看護ステーション開設 在宅介護支援センター西尾開設
1996年	8年	診療所化(中澤整形リハビリクリニック) 中澤デイケアセンター開設
1998年	10年	ヘルパーステーション西尾開設
1999年	11年	吉良訪問看護ステーション開設 西尾市に社会福祉法人きらら会設立
2000年	12年	あいさんケアマネセンター開設
2001年	13年	吉良訪問看護ステーション閉鎖 特別養護老人ホームせんねん村、ケアハウスせんねん村、デイサービスせんねん村、せんねん村在宅介護支援センター、介護よろず相談所(居宅介護支援事業所)、ヘルパーステーションせんねん村開設
2003年	15年	訪問サービスセンター開設 せんねん村在宅老所とわさん家開設
2004年	16年	西尾老人保健施設増改築(厨房移転、通所リハビリユニット化、浴室増築) 訪問サービスセンター新築移転 せんねん村グループホーム矢曾根せんりょう・まんりょう開設 せんねん村グループホーム吉良荘、せんねん村ショートステイ矢曾根開設
2005年	17年	特定医療法人認可
2006年	18年	介護予防通所介護:中澤トレーニングセンター開設 通所サービスセンター開設 介護タクシー、ヘルパー移送事業開始 中野郷保育園を民営化委託により運営開始、併せて病後児保育も行う せんねん村在宅介護支援センター閉鎖
2007年	19年	在宅介護支援センター西尾閉鎖 西尾市地域包括支援センター中央受託、運営開始 西尾市地域包括支援センターせんねん村受託、運営開始
2009年	21年	夜間対応型訪問介護:ナイトケアステーション西尾開設 きらら会からせんねん村へ法人名を変更 介護よろず相談所からせんねん村ケアプランセンターへ事業所名称変更 せんねん村矢曾根の家開設
2010年	22年	あいちりハビリテーション病院開院(60床) 中澤整形リハビリクリニックからなかざわ記念クリニックへクリニック名称変更 中澤デイケアセンター拡充:個別対応の徹底 小児リハビリの環境改善・内容充実
2011年	23年	矢田つぼみ保育園開園、併せて障がい児保育を行い、子育てや育児について相談し、語り合うことが出来る子育て支援センターを併設
2012年	24年	定期巡回・随時対応型訪問介護看護:24時間サポートセンター西尾開設 せんねん村グループホームとみやま、せんねん村グループホームきら開設 せんねん村在宅老所とわさん家からせんねん村デイサービスとみやまへ事業所名称変更および新築移転
2013年	25年	西尾老人保健施設:大人の学校開校
2014年	26年	あいちりハビリテーション病院増床:60床→145床 外国にルーツを持つ子どものための多文化ルームKIBOU開設、デイサービスせんねん村認知症型閉鎖 せんねん村矢曾根、せんねん村デイ倶楽部、せんねん村キッズクラブ、せんねん村ケアプランセンター矢曾根開設
2015年	27年	リハビリ訪問看護ステーション西尾移転、居宅介護支援事業所:あいちりハケアプランセンター開設 せんねん村ショートステイ矢曾根本館開設 せんねん村ショートステイ矢曾根からせんねん村ショートステイはなれへ事業所名称変更 せんねん村ショートステイはなれからせんねん村矢曾根ショートステイはなれへ事業所名称変更
2016年	28年	夜間対応型訪問介護:ナイトケアステーション西尾閉鎖 定期巡回・随時対応型訪問介護看護:24時間サポートセンター西尾閉鎖 居宅介護支援事業所:あいさんケアマネセンター移転 せんねん村ショートステイ矢曾根本館閉鎖 せんねん村ショートステイ矢曾根本館20床特養転換
2017年	29年	西尾市地域包括支援センター中央から西尾市地域包括支援センター西尾へ事業所名称変更 西尾市地域包括支援センターせんねん村から西尾市地域包括支援センター寺津福地へ事業所名称変更 配食サービス事業:食のちからラボ開設
2018年	30年	あいちりハデイケアセンター開設
2019年	令和 元年	
	2年	せんねん村グループホーム吉良荘閉鎖 せんねん村グループホームきら増床:9床→18床



中澤整形外科開設当初



せんねん村平口



あいちりハビリテーション病院



せんねん矢曾根



忘年会(2019年)